

# 2023年4月～6月活動報告

天塩町地域おこし協力隊 野口 裕康

## 活動の方針と見通し

天塩町での協力隊としての活動を開始してから1年半が経過した。任期後の地域での事業を見据えた調査準備を行うため、新年度からは携わる領域の範囲を絞り、教育分野を中心に活動を行っている。

## 活動記録

### 1 歴史資料館イベントに向けた準備

#### 白黒写真のカラー化

7月17日（道みんなの日）～22日まで天塩川歴史資料館で開催されるイベント「よみがえる思い出 天塩写真展」で展示する写真の制作を行った。昭和30年頃までを目安に、町内の風景や日常の光景を撮影した白黒写真を町民の方々から募集し、町所蔵のものとあわせてカラー化したうえで展示する予定となっている。人工知能（AI）技術を利用してカラー化し、手作業で色の調整や傷の修復を行った。



▲町内で撮影された白黒写真



▲AIによるカラー化と調整・修復を行った後の写真

#### 告知用ポスター（折り込み広告）の制作

イベントの告知およびカラー化する白黒写真の提供を募るため、チラシ（折り込み広告）の制作を行った。



▲制作した白黒写真募集のチラシ

## 2 ガンダムマンホールカード（英語版）案の作成

天塩町が豊富町・稚内市と3市町合同で配布を行っているガンダムマンホールカードの英語版に記載する英文の作成を行った。3自治体のそれぞれのカードについて、現在発行されている日本語版の内容に基づき観光案内として一般的なスタイルの英文となるようにした。ネイティブ・スピーカーによるチェックを経たのちにカードに印刷が行われ、今後イベント時や各自治体の窓口で配布されることになっている。

## 3 NHK「ほっとニュース道北オホーツク」提供用映像撮影

NHK旭川・北見放送局エリアで7月に放送される「ほっとニュース道北オホーツク」内のコーナー「ふるさと自慢」に提供する、天塩町「しじみまつり」PR映像の撮影を行った。天塩川河川公園で利尻富士を背景にした町職員・てしお仮面による天塩しじみの紹介のほか、しじみラーメンの映像を提供し、視聴者に対し祭へ訪れてもらうことを促す内容とした。



▲天塩川河川公園で撮影した映像の1シーン

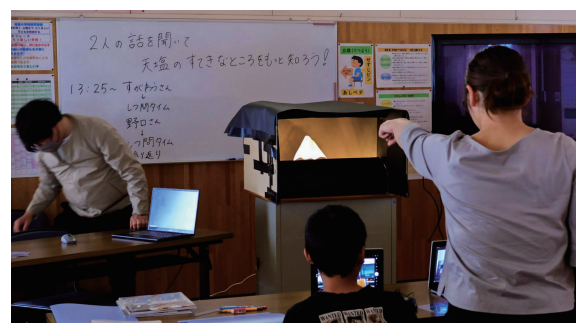
## 4 啓徳小学校での活動

### 総合的な学習の授業におけるプレゼンテーション発表（5月16日）

啓徳小学校での「総合的な学習の時間」授業において、天塩町という地域の魅力や特徴についてのプレゼンテーション発表を行った。自身の発表では天塩の夕日・トワイライト景観の特異性について扱った。以前に筑波大学大学院生による研究で示された「高緯度のため夏至の頃には非常に長い時間トワイライト景観を楽しむことができる」という内容を小学生にわかりやすく紹介するため、日の入り前からトワイライト終了までをシミュレートする装置を制作して実演を行った。制作には、以前デジタルサイネージに利用したマイコンや段ボール等の資材を使った。



▲緯度についての説明



▲制作した装置による夕日・トワイライト景観の再現

## 地域学習授業におけるヒアリングへの参加（6月13日）

生徒が地域について調べたことをまとめて発表する「地域学習」に向けて準備を行う授業に参加し、天塩や日本全国の夕日スポット、夕日の色の特徴についての質問に答えた。

## 地域学習授業リハーサルへの参加（6月26日）

地域学習授業の発表に向けた、生徒によるプレゼンテーションのリハーサルに参加し、発表内容に対してコメントを行った。

## 放課後学習サポートへの参加（5月8日、5月22日、6月13日）

昨年度に引き続き放課後の時間（午後3時～4時）に行われた、希望する生徒に対する学習サポートに参加した。

# 5 天塩高等学校での活動

## 総合学習授業オリエンテーションへの参加（4月17日）

天塩高校の第1学年の「総合的な学習の時間」授業に参加し、今後高大連携教育や町内でのフィールドワークの時間など多くの機会に関わっていく新入生の方々に向け、自己紹介と活動内容の説明を行った。

## 振老フィールドワークへの参加（4月20日）

振老旧川のかしわの森を中心に行われたフィールドワーク授業時の活動の様子を撮影・記録し、町および学校へ提供した。

## 高大連携授業への参加（5月18日、5月23日、5月25日、6月1日）

天塩高校と筑波大学が連携して地域の課題を解決する授業に参加し、サポートおよび記録を行った。

5月25日の授業時には、地域資源のブランド化に携わっている酪農家とのオンライン中継のため、現地で撮影・配信を行った。



▲タブレットを利用した筑波大生との話し合い



▲オンライン中継時の高校側の様子

## 高校前バス待合所改装プロジェクトについての発表（4月27日）

昨年度から行ってきた天塩高校前のバス待合所の改装プロジェクトについて、「総合的な学習の時間」授業において現地で説明を行った。



▲改装前後のバス待合所についての説明

## カヌー・和船体験授業（鏡沼）への参加（6月15日）

第1学年の学生を対象に鏡沼海浜公園で行われたカヌー・和船体験授業に参加し、記録用に写真および動画の撮影を行った。



▲講師による説明



▲カヌーを体験する学生

## 6 マードック大学（オーストラリア）との交流に向けた準備

### 天塩の観光資源についての発表準備

新型コロナウイルス蔓延が始まる以前に天塩町を訪れてフィールドワークを行っていたマードック大学（オーストラリア）との交流として、7月に北星学園大学短期大学部（札幌市）で天塩町の魅力を風景や食を通して紹介することが決定したため、プレゼンテーションに向けて準備を行った。今回は、まだ天塩町を訪れたことのない（または知らない）マードック大学・北星学園大学短期大学部の学生が主な対象となるため、町の概略の説明は最小限とし写真や動画を多く用いて発表する方針とした。風景のほか、天塩の暮らしについても紹介するため、町内に暮らしている・滞在している方々にインタビューを行い記録した。

## 天塩高生による夕日景観紹介スピーチの収録

北星学園大学短期大学部で行われる交流会当日は、天塩高校の学生が天塩町の夕日景観をオンラインで中継し紹介することになっているが、当日が悪天候の場合に備えて晴天時に利尻富士の夕景を背景に高校生がスピーチを行う映像を撮影した。



▲天塩高生による夕日景観の紹介



▲映像撮影時の様子

## 7 多言語対応翻訳アプリ利用講習会の実施（6月28日）

鏡沼海浜公園キャンプ場に勤務する方々を対象に、スマートフォンで利用できる翻訳アプリ「VoiceTra」による多言語対応の方法について説明を行った。この講習会の約2週間前に、自身も鏡沼キャンプ場の外国人利用者の対応を行う機会があり、天塩町を訪れる外国人観光客が増えてきていることを実感した。

## その他の制作物・参加イベント等

- (1) アラスカ・ホーマー市との姉妹都市会議（4月28日）
- (2) 地域づくり講演会（6月1日）